

令和5年9月27日
京都市文化市民局
〔担当：地域自治推進室市民活動支援担当〕
〔TEL：075-222-4072〕
〔京都市市民活動総合センター〕
〔TEL：075-354-8721〕

「なにか社会にちょっといいことを」
と思っているあなたへ。

～市民がご縁のもと、いち堂につどう会～
「市縁堂2023」の開催について



“ほっとけない”社会課題解決に取り組む団体を寄付で応援!

京都市では、市民が支える社会の形成を促進するため、より良い地域社会の形成に貢献する市民活動と、寄付を通じた市民の社会参加を支援しています。

この度、NPO・市民活動団体を応援する取組「市縁堂2023」を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

11年目を迎える今回の市縁堂では、市民活動団体等との交流を行う「ひろがるサロン」や寄付募集を実施します。これまで市民活動に関わりがなかった方も、是非御参加ください!

記

1 概要

「市縁堂」とは、NPO・市民活動団体の活動内容等について深く知り、寄付等で団体を応援する取組です。今回の市縁堂は「食べる」をテーマに設定し、「食べる」ことに関わる活動をされている団体が、活動紹介や寄付集めにチャレンジします。

また、「食べる」ことに関連するチャリティ公開講座も開催し、多くの方に市民活動に興味を持っていただく機会とします。

2 取組内容

(1) 市縁堂特設サイトの開設

特設サイトを開設し、市縁堂参加団体（「3 参加団体」参照）の紹介動画等を掲載します。

<市縁堂特設サイト>



▼URL
<https://shimisen-kyoto.org/shien-do-2023>

(2) 「ひろがるサロン」の開催

市縁堂参加団体取り組んでいる社会的課題や活動内容を紹介し、参加者の皆様と交流する場を設けます。どなたでも参加いただけますので、是非御来場ください。

【日程】

令和6年1月27日（土）午後1時30分～午後4時30分

【場所】

「ひと・まち交流館 京都」3階 第4会議室
(〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83-1)

【その他】

参加費無料・事前申込必要

※ 申込方法等の詳細については、市縁堂特設サイト等でお知らせします。

(3) 寄付募集



以下のとおり市縁堂参加団体への寄付を募集します。


○「市民活動支援チャリティ公開講座」等（※）における寄付

○店舗等への募金箱の設置

※ 詳細については、京都市市民活動総合センターのホームページ等でお知らせします。

3 参加団体（4団体）

団体名	団体紹介など	二次元コード
特定非営利活動法人 フードバンク京都	<p>行政機関や社会福祉施設、要生活支援者への支援を行う団体等に対して、個人や企業等から寄贈を受けた食料を提供し、誰もが明るく豊かな生活のできる社会の実現を目指しています。</p> <p>フードバンク活動への理解が広がるにしたがって、寄付食品の引取や仕分、配達などこれまで以上に多くの人の力が必要になりました。その力を活かし、困っている方への支援を継続するためにも寄付金を得て、食品保管用倉庫の維持と専従職員の確保に取り組み、団体運営の安定化を図ります。</p> <p>【HP】 https://www.foodbankkyoto.com</p>	
特定非営利活動法人 京都栄養士ネット	<p>食や栄養について身近に相談する機会がある地域づくりを目指して活動をしています。</p> <p>「低栄養」や「偏った栄養状態」はどの年代にも起こり、様々な疾患につながります。その予防には、早めに食生活を見直すことが大切です。そのために食や栄養について気軽に栄養士に相談でき、健康づくりのアドバイスも得られる「栄養まちかど相談室」の開設をめざしています。</p> <p>寄付金は、「相談室」の開設に必要な場所の賃借料や移動費などに使用します。地域での勉強会等にも出向きますので、お気軽にお尋ねください。</p> <p>【HP】 https://kyotoeiyou.opal.ne.jp</p>	

団体名	団体紹介など	二次元コード
<p>特定非営利活動法人 京自助具館</p>	<p>日常生活に不便を感じている方の不自由さを軽減するため、自助具を製作しています。</p> <p>自助具の中でも最も制作依頼が多いのは、食事にかかわる自助具です。よりフィットした道具で食事を楽しむ道具を作るには、その人の生活の場で計測や調整を行うことが理想です。今後は、依頼者のもとへ出向く「出張フィッティング」に力を入れ、より使いやすい道具づくりをしたいと思っています。</p> <p>いただいた寄付は、出張フィッティングのための交通費のほか、自助具を知ってもらうための講演会の開催や福祉イベントへの参加費用等に活用し、今不便を感じている方に「自分で食べる楽しみ」を届けるために使います。</p> <p>【HP】 https://kyojijyogukan.com</p>	
<p>みらい発信局おむすび 静原応援隊</p>	<p>京都産業大学の学生が中心となり、「地域と同じ目線にたった地域活性化」をモットウに、静原地域の休耕地を開拓した「静原むすびわざ農園」で農業に取り組んでいます。</p> <p>京都の伝統料理として有名な湯葉や豆腐の原料である大豆が、実は京都ではあまり栽培されていません。生産量が少なく幻ともいわれる品種「オオツル大豆」を静原地域で栽培してブランド化し、京都産の大豆で京都の大豆食文化を支える地産地消の仕組みづくりにつなげたいと考えています。</p> <p>寄付金は、オオツル大豆の栽培のための肥料や資材の購入費、活用を広げるための商品開発の費用として使用します。費用面に加えて、様々な知恵や力を貸して下さる方と出会いたいと思っています。</p> <p>【Instagram】 https://www.instagram.com/omusubi_musubi</p>	

4 主催・問合せ先

京都市市民活動総合センター（企画・運営：市縁堂2023実行委員会）

電話：075-354-8721 FAX：075-354-8723